

# 新盛里山耕流塾

# NEWS もりの里12月号

菅田和集落では、12月19日に大雪が降りました。今年はカメムシが多く、「カメムシの多い年は雪が多い」といわれているそうで、そのとおりの年になりそうです。里山では、門松を作ったり、餅つきをしたり、新しい年を迎える準備で大忙しです。

ご意見・ご感想はこちらへ  
足助支所地域振興担当 多和田、山田  
TEL: (0565)-62-0601  
E-mail: [asuke-shisho@city.toyota.aichi.jp](mailto:asuke-shisho@city.toyota.aichi.jp)

発行: 足助支所 発行日: 平成22年1月1日

12/12 にそばづくりコース、12/13 に森のデザイン講座、12/14 に暮らしのデザイン講座、12/19 にマイクロ水力発電講座、12/27 に旬裁食が開催されました！

## そばづくり

苦勞のかがありました  
打ちたてのそばの味は、最高！の巻

12月12日は、そばの実挽き、そば打ち、試食を行いました。



午前は、講師の説明の後、待望のそば打ちを始めました。講師のように手際良くできず、悪戦苦闘していましたが、楽しそうにそば打ちに没頭しました。不揃いなそばでしたが、何とか打ち上がり、さっと茹でて、冷水で湯がいてざるそばが完成しました。

昼食は、打ちたてのそばとそば粉を使った料理を試食しました。打ちたてのそばは本当においしく、一番待ち遠しかった瞬間だったと思います。

午後は、収穫したそばの実を電動粉挽き機と石臼で挽き、挽きたてのそば粉でそばを打ち、試食しました。



## ほっ、とひと息 ~写真集~



## 里山デザイン

21世紀の森は、どんな森？の巻

12月13日は、森のデザイン会議が行われました。



午前は、受講生による前回の森林調査の報告、足助支所による拠点施設予定地の地盤調査の報告、豊森なりわい塾生による地元学調査の報告を行いました。

午後は、午前の報告を踏まえて、21世紀の森づくりについて、様々な提案を行い、分野ごとにまとめました。

## 里山デザイン

### 光った！！LED！！の巻

12月19日は、マイクロ水力発電機の点灯試験を行いました。

午前は、前回のテスト結果からマイクロ水力発電機の特徴について確認した後、LEDの点灯調査を行いました。

早朝から降った雪で菅田和集落は、一面の雪景色で、寒さに耐えながらの作業となりました。



昼食は、冬至が近いということで、地元の方のはからいで、カボチャ料理が出され、受講生は、地元の方の手料理を楽しみました。

午後は、これまでの成果をまとめ、今後のマイクロ水力発電の可能性について議論しました。

### ほっ、とひと息 ~写真集~



おいしい手料理



お疲れさまでした

### 受講生の感想

のし餅を作るのにこんなに力がいるとは思わなかった。餅つきの経験をして餅の大切さがわかった。自分がついた餅を食べることができてうれしい。餅つきは40年ぶりだった。20回で杵が重く感じるようになった。ついた餅を伸ばすのが大変だった。

## 旬裁食

### 年越しの準備は、餅つきで終わり！？の巻

12月27日の「旬裁食」は、餅つきを行いました。

午前は、餅つきときな粉、餡づくりを行いました。

もち米を洗った後、せいろで蒸し、杵でついたり、返しを交代で行いました。始めは慣れない手つきでしたが、徐々にペースが速くなっていきました



昼食は、つきたての餅を試食しました。受講生は、つきたての餅の味に満足しつつ、翌日の腰痛を心配されていました。

午後は、ついた餅をのし餅にしたり丸餅にしました。

### 暮らしのデザイン講座

12月14日に21世紀の里山暮らしの拠点づくり講座を開耕しました。

この講座は、21世紀の里山暮らしの拠点としてふさわしい施設について考える講座で、様々な意見が出され、活発な議論が行われました。

